

家族で楽しみながら、お客様との距離感を大切にしていきたいと願う黒田紗貴子さん

佐久市でお米の生産から販売までを一貫して行っている『がんも農場』の黒田紗貴子さんを訪問しました。

玄関を開けると、まず目に飛び込んできたのが「米俵」。

そして、1歳になったばかりの弥生ちゃんと紗貴子さんがお出迎えしてくれました。

笑顔の可愛いお二人に迎えられ、取材が始まりました。



◇長野に移住したきっかけは何ですか？

☆元々主人が2010年に移住してきて始めた農場で、私は2014年の冬に結婚を機に来ました。主人とは中学校の同級生なんです。中学を卒業してから10年以上会ってなかったんですけど、長野で農業をやってるって聞いて、久しぶりに会いたいと思って、遊びに来たのがきっかけで結婚し、就農することになりました。

◇紗貴子さんが小さい頃にイメージしていた田舎や農業って、どんな感じでしたか？

☆私も主人も埼玉県の桶川市が出身で、私の実家はちょっと田舎で、母が庭で家庭菜園をやっていたので、ここに来たときの印象は実家と同じ感じだなあって。じゃあ、畑を手伝ってたかっていうと、全然やってなかったんですね。母が何を作ってるかって全然意識したこともなければ、料理もしないっていう生活だったんで、こっちに来て農業が身近になりましたね。

◇紗貴子さんは友達に農家のお嫁さんをおススメしたいですか？

☆私の体験談も話せるし、この佐久地域って結構同世代の移住仲間もいるんで、農業だけに関わらず『興味あるならおいでよ！』っていう感じです。

主人とも話をしてるんですけど、農業ってやっぱり儲からないとか、生活大変そうとか、嫁姑問題とか色々あるけれど（私は嫁姑問題はないけど）、新しく来る人たちのビジネスモデルじゃないけど、新規就農でもこんな生活できるんだよ、応援してもらえる制度もあるよって伝えられればいいなって。誰かの一つのきっかけになれば嬉しいですね。そういう意味でもこの地に足を着けて仕事もちろん、近所のお付き合いとかも楽しみながら生活していきたいです。

この集落の人たちも、私たちが移住して来た時は「農業やりたいって言うてる若者が来た」って、すごく喜んでくれて。この周りは60歳以上の方がほとんどで、お子さん達は外へ出ちゃったり、いても農業やってない方が多いので、みんなが歓迎してくれました。

◇ご結婚されてから精神的にも肉体的にも辛い時期ってありましたか？

☆ありました、ありました。（マッキー：そうなの～！）今までデスクワークがほとんどだったんですよ。元々スポーツやってたから、動くことは嫌いじゃないし動けるんですけど、生活が変わったっていうのと、最初私、農業に興味があったわけじゃなくて、今までやってたような建築の仕事やりたくなって思ってたんで、農業はちょっと手伝う位に思ってたらかッツリ一緒にやろうってことになって。そこで多少の揉め事じゃないけど、自分が納得するまでちょっと時間がかかりました。ただ、やるって決めたら最後までやろうって思って、1年間は主人と丸々同じ作業と一緒にさせてもらっ

て、米作りの流れっていうのを覚えました。

大きい事件みたいなのもありましたね～。私が一回外作業が辛すぎて「もうできないよ！」みたいな感じで言ったら、普段全然怒らない主人が珍しく怒っちゃって、泥よけ用のメガネをパーンと田んぼに投げつけた事があったんですよ。それ以外は、おっきな事件はないかな！私がピリピリしても主人は温厚なんで！

◇お子さんに習い事とかは考えていますか？

☆習い事はまだ全然。だけど、他の家庭よりは子供と一緒にいられる時間が長いと思うし、時期によっては父親も一緒にいられるので、ご飯一緒に作ったり、田んぼにも一緒に行きたいです。今年の春先の作業の時は、 TENT を田んぼに張ってその中に寝かせながら二人で作業したり、（マッキー：見れるから）そうそう、目の届く範囲だったら。今はもう動くようになっちゃったから、来期はどうするかなんて言ってるんですけど。泣かない範囲で一緒に連れて行きたいというのがありますね。保育園は3歳ぐらいからかな～。3歳か4歳位までは一緒にいれたらいいなと思うんですけどね！これも農家の特権かなと。

◇ストレス解消法があったら教えてください！

☆特別な解消法って特にないんですけど、主人との会話が多いので、話し合いをすることかな？常に『がんも会議』をしています(笑)。

家のことも仕事のことも、理想はお互いが仕事を代われるっていうのを目指してて、お互いにどっちが入れ代わっても(外作業と中での事務作業)出来るような体制にしたいと思ってるので、そういう意味では仕事のことも家のことも、相当話していると思いますね。(マッキー：いいご主人ですね)でも、私がグチグチ言っちゃったりとか(笑)。

色々業務が増える中、自分のキャパオーバーだになってということが結構あって、主人に当たっちゃったりとかはあるんですけど、常にはき出せるというか、「じゃあどうする」って聞いてくれたり、「こういうふうに解決したら良いんじゃないの」って一緒に考えてくれたりするんで(マッキー：良いですね)。一緒に仕事するってこういうこと(助け合いながら)なんだなって思いますね。

◇みんなに聞いているんだけど、料理は得意ですか？

☆そんなに得意じゃないですね！(マッキー：安堵)。主人が得意なんですヨ！元々農業やる前は板前修業をやっていたので。小さい頃から食に関わることには興味があったみたいで、最終的には自分の手で食材そのものを作りたいという考えに至ったみたいです(食の原点)。私が大変な時はご飯作ってくれますし、それが苦でなく楽しくやってくれるので、それはほんとに助かってて(マッキー：義務的な感じじゃなくてね)そうそう、私たち贅沢してるよね！(と、やっちゃんに向かって)

◇長野農業女子の活動はどうですか？

☆11月に「NAGANO農業女子交流会in川上村」に参加したんです。結婚している子や子供のいるお母さん、まだ全然若い20代の女の子も来ていて、自分たちの地域にこんなに仲間がいるってことを知らない人も多かったし、私も新たな出逢いもあって参加できて良かったです。農村マイスターさんもいらしてたので、同世代の仲間はもちろん世代を超えた交流会が出来たのも楽しか

ったです。

女性って農業を手伝っていてもなかなか外に出る機会が無いし、農業女子だから感じる「あるある」みたいなことも話せて、すっきりしました！みんなも久しぶりに羽を伸ばせたみたいで、こういう息抜き場所が必要なんだなと思いました。集まることで色々な情報を得たり、コミュニケーションが取れたり、リフレッシュして次の仕事に繋がるとか、家族に優しくできるとか。勉強会も含めいろんな形があるけれど、みんなが積極的に出られる環境が出来ることが一番大事ですね。家族の人も、たまには奥さんを外に出してあげようってことになれば、最高ですね！

28年2月に”県内全域で農業女子集まれ！”って県主催の会が塩尻であって(60人程集まって)、私もこれがきっかけで周りにこういう仲間がいるんだって知ったんです。近所にも仲間はいるけれど、またちょっと違った視点とか作物とか知るきっかけにもなりました。

◇今後新たに始めたいことや、将来の夢とかあれば教えてください。

☆稲作文化は奥が深く、生活と密着していますよね。米を食べるだけでなく無駄のないように、わらを畑に撒くとか物を作るとか色々な活用方法や楽しみがあるんだなって分かりました。年末はしめ縄作ったりするんですけど、今後は米俵作ったり、わらじ編んだり、お米を買ってくれているお客さんにそれらを一緒にお送りしたり、お米にまつわる楽しいことを広げたいというのがあります。自分たちも楽しいよね！わくわくするよね！ってことを、農村の生活ごと楽しんでもらう、「がんも農場」を丸々楽しんでもらうというのが目標ですかね。

前職は建築の仕事をしてたんですけど、そこは大手でなく地元密着の工務店で、土地探しからお家のメンテナンスまで一生のお付き合いが出来る会社で、そこが好きだったんです。

主人とがんも農場やる中で、業種は違えど『がんも農場』も同じような思いでやれるんだっていうのがすごく共感できたし、凄くうれしくて、じゃ私も一緒にやってこうと思えましたね。

「面白いね」って思えることが主人と似てるので、アイデア出してくれたことに対して2人で相談したり、楽しみながらやれるのが一番いいなって思ってます。

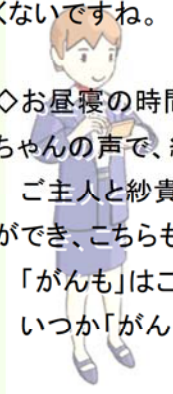
今お米は4ヘクタールぐらいあって、縁があればもう1ヘクタールぐらい広げたいと思ってますが、家族で出来る範囲がいいですね。法人化すればって話も出るんですけど、今の私たちが目指すところは、栽培から販売まで一貫して出来る範囲でやること。お客さんに納得して購入してもらって「美味しかったよ」とか直接お客さんの声が聞ける距離感を大切にしていきたいです。

美味しいお米を心を込めて作る事も大事だし、ここでの暮らしを楽しんでいるよ！ということも伝えたい。業務になったらもう全然つまらないので、淡々と仕事をこなすっていう生活にはなりたくないですね。

◇お昼寝の時間におじゃましたにも関わらず、紗貴子さんと一緒に上手にお話ししてくれたやっちゃんの声で、終始和やかな雰囲気の中で取材することができました。

ご主人と紗貴子さんと弥生ちゃんのもとても仲の良い生活が垣間見れるお話をお聞きすることができ、こちらも幸せな気持ちになりました。

「がんも」はご主人のあだ名だそうです！（顔が丸くて、ほくろがたくさんあるからとのこと）
いつか「がんもさん」にもお会いしたいです！



マッキーがおじゃまします！

関東農政局長野県拠点